

6



コンプライアンスの徹底



CSR
行動原則

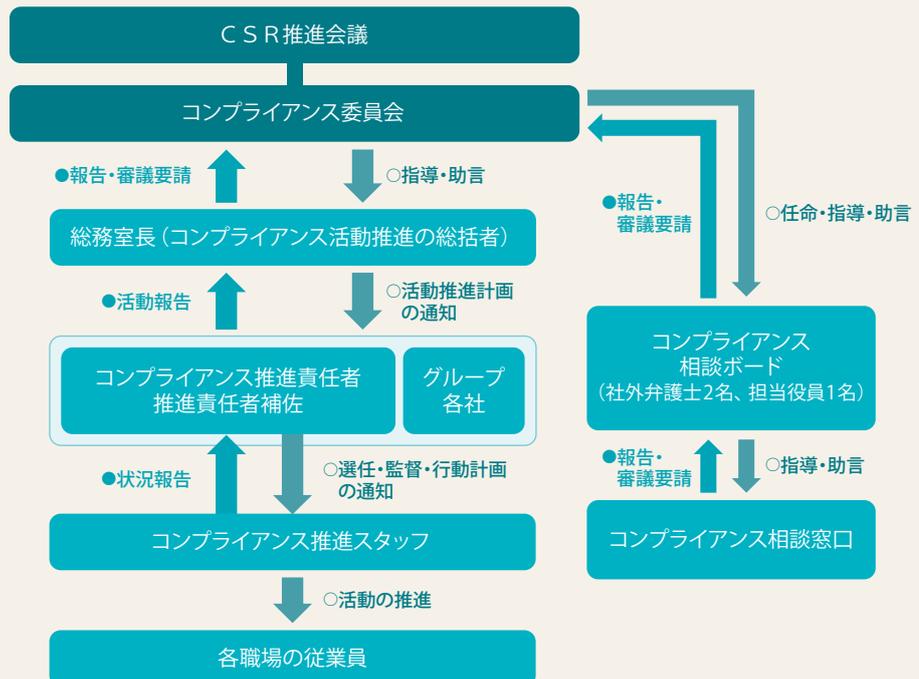
関西電力グループは、事業活動のあらゆる局面において、法令、社内ルール、企業倫理等を遵守し、コンプライアンスを経営の基盤として実践・徹底します。また、グループ全体でこれらの実践を保証するためのしくみを構築し、その維持・改善を図ります。

グループ全体で コンプライアンス活動を推進

コンプライアンス活動の推進

当社では、社長を委員長とするコンプライアンス委員会のもと、総務室（法務）がコンプライアンス活動推進を総括し、各部門などの長がコンプライアンス推進責任者として部門などにおけるコンプライアンス活動に取り組んでいます。各職場においては、選任されたコンプライアンス推進スタッフが中心となり、職場ごとに自発的な取組みを実施しています。

●関西電力グループ コンプライアンス推進体制



① コンプライアンス相談 窓口受付件数

•2014年度

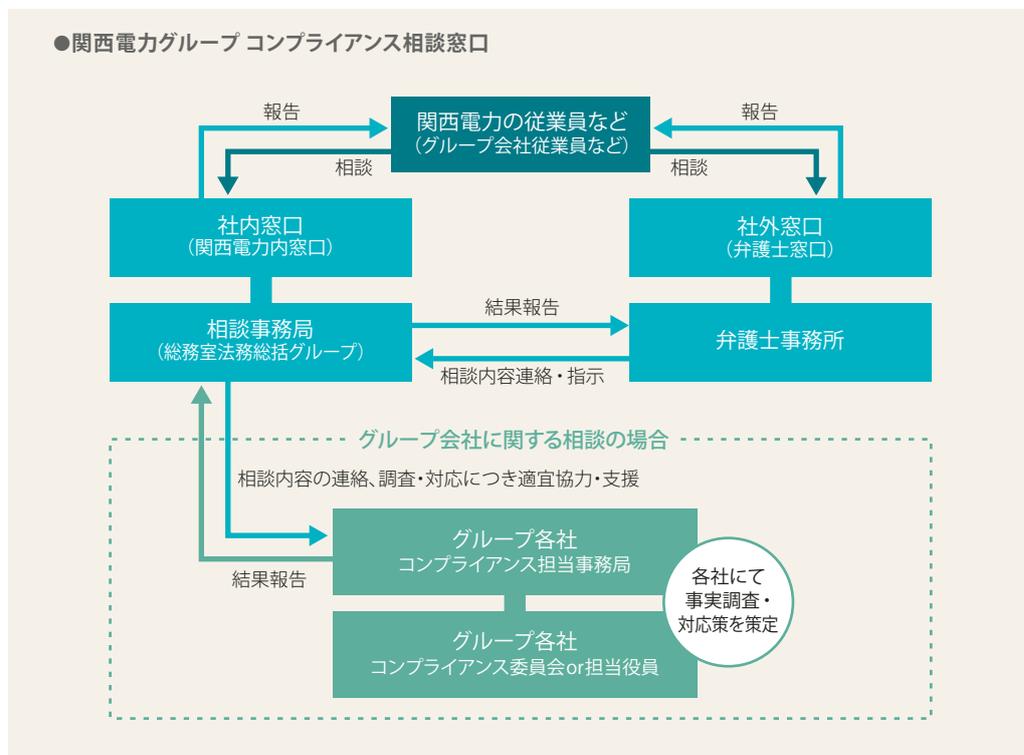
42件

•2015年度

75件

コンプライアンス相談窓口^①

当社が開設している「コンプライアンス相談窓口」は関西電力グループ各社の従業員に加えて、取引先の方の利用も可能で、リスク情報が広く収集できる体制となっています。窓口は匿名での相談を可能としたり、女性相談員を配置するなど、相談しやすい環境整備に努めております。



② コンプライアンスリスク をテーマとした活動実施 単位数

1,316単位

CSRに関する
全従業員アンケート結果
(2015年11月実施)

この1年で自身の
コンプライアンス
意識は変化したか

「向上した」
82.6%

効果的な活動によるコンプライアンスの一層の推進^②

■当社の各部門での取組み

2015年度は、事業部制への移行をはじめとする組織改正に伴い、各部門では、それぞれの業務特性や過去の不適切事象を踏まえた自部門のコンプライアンスリスクを抽出し、なかでも重要なコンプライアンスリスクをテーマとする職場ディスカッションなどの活動を展開しました。また、各事業所のコンプライアンス推進スタッフを対象に、社内外のコンプライアンス違反事象などを題材にした対話活動を実施するとともに、各部門のニーズに応じ、実務に則した研修も実施しました。今後もコンプライアンスの徹底に向けた効果的な活動を展開します。



各職場のコンプライアンス推進スタッフとの対話活動

■グループ会社各社の活動に対する支援

2015年度は、「グループ会社コンプライアンス情報交換会」を開催し、各社のコンプライアンス推進体制や課題について議論をおこないました。また、グループ会社への出前コンプライアンス研修も実施し、各社の課題の把握や、課題解決に向けた支援などに取り組みました。今後もグループ会社と連携し、コンプライアンスの推進を図ります。



グループ会社コンプライアンス情報交換会

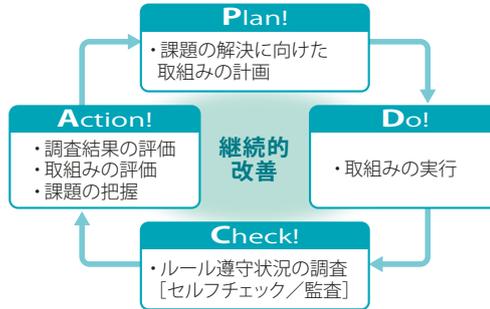
情報セキュリティの取り組み

基本方針

当社は、事業活動のためにお客さま情報や電力の安全・安定供給のための情報など、膨大な情報を保有しており、適切に管理していくことが会社の責務と考えています。

また、近年のサイバー攻撃による脅威の増大などを踏まえ、PDCAサイクルに基づく情報セキュリティマネジメントを推進し、取り組みのさらなる強化を図っていきます。

●情報セキュリティのPDCAサイクル



関西電力グループの情報セキュリティ推進体制

当社の推進体制は、経営戦略会議をトップとし、各職場に情報セキュリティ管理者を配置しています。

また、グループ各社は、グループ全体の情報セキュリティ指針「関西電力グループ情報セキュリティガイドライン」に基づき、自律的に活動を展開するとともに、当社が指導・支援することでグループ全体のセキュリティレベルを高めています。

●情報セキュリティ推進体制



■個人情報保護の取り組み

「個人情報保護法」などの各種法令・ガイドラインに基づいて社内ルールを整備し、それらの遵守を徹底させています。また、従業員に対する研修を継続的に実施して個人情報保護の重要性の再確認を促すとともに、社会で発生している個人情報の漏えい事象なども踏まえた技術的な安全措置を強化しています。

3
情報セキュリティ研修
(2015年10月～11月実施)

●受講者数

19,098人

CSRに関する
全従業員アンケート結果
(2015年11月実施)

情報セキュリティ
の重要性を十分に
理解しているか

「理解している」
98.3%

今後の方針

電力システム改革による経営環境の激変や、当社グループ全体で新たな成長に向けて挑戦していくなかで、コンプライアンスの徹底はその土台となるものです。2016年度は、当社グループ全体のコンプライアンスの基盤拡充をめざし、コンプライアンス活動を一層推進していきます。特に当社では、中期経営計画をふまえて、部門ごとに重点的に取り組むコンプライ

アンスリスクを見定め、これをテーマとする活動を自律的に展開していきます。またグループ会社についても、各社の状況を把握した上で、コンプライアンス推進に関する情報共有や研修などにより各社のコンプライアンス活動の支援をおこなうなど、各社の特性に応じた能動的・自律的なコンプライアンス活動の展開を積極的にリードしていきます。



関西電力株式会社
総務室長
岡田 達志